

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	社会的でない利用者や認知症が進んでその場にそぐわない言動がみられる利用者など、孤立しがちな利用者に、他利用者が関わりが持てるようにしたい。	孤立しがちになる利用者が穏やかに過ごせるようにする。	孤立せずに利用者同士が関わり合い支え合うような支援に勤める。	6ヶ月
2	48	コロナ禍で、外出やボランティアの発表など外部との接触がなくなり、ストレスなく過ごせるような工夫をしたい。	散歩や生活歴を見直しレクに生かせるようなできることを探したり、季節感のある行事など企画することで楽しみを持ってもらいたい。	一人一人の一日の過ごし方、できないことより昔楽しんだことなどできることに焦点を置き、楽しみ事が継続できるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。